

大塚よしゆき

市政活動レポート 2016-Vol.2

発効日：平成 28 年 4 月 3 日

発行元：清須をよくする会（後援会）

清須市西市場 1-9-6

Tel/ Fax : 052-400-7937

春陽の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。4月に入り、新年度が始まりました。入学式、入社式と多くの人が新生活をスタートしたのではないでしようか。私も清洲小学校、清洲中学校の入学式に来賓として出席させていただきました。自分自身も気持ちを新たに議員として活動して参ります。また西市場が汚水整備区域の平成28年度、認可取得予定区域となりました。随時、皆様方にご報告させていただきます



【二 般 質 問】

● 新川流域水害対策 (47計画)について

新川流域では、平成12年9月の東海豪雨で甚大な浸水被害を受け、新川流域では、特定都市河川浸水被害防止法の適用を図り、平成19年10月には河川管理者、下水道管理者及び流域内の地方公共団体が共同で「新川流域水害対策計画」を策定し、流域での連携を強化して、効率的な浸水被害対策に取り組んでいます。本市においては、平成26年雨水貯留施設設置事業として、新川流域水害対策計画(47計画・河川分)により雨水貯留施設を全体で20、330㎡実施するにあたり、平成27年に小場塚排水区の上新公園に設置し、平成28年には、枇杷島公園に設置する雨水貯留施設工事の為の詳細計画を行っています

都市化の進展が著しい新川圏域の治水の現状と課題として、河川・下水道の治水施設を効果的に整備するとともに、調整池等による流出抑制施設の整備を推進していく必要があり、圏域においては、現在511基(約70万㎡)の防災調整池等の雨水貯留浸透施設が設置されているが十分とはいえず今後も都市化の進展が想定されることから、更なる対策が必要な状況であります。

質問①…雨水貯留施設の工事工法オンサイト貯留・オフサイト貯留のメリットデメリットについて

答弁①…オンサイト貯留の特徴としては、降雨水の移動を最小限におさえられ、施工期間が比較的短期間の施工が可能です。一方、貯留面積・利用形態などにより貯留量の制限が掛かります。オフサイト貯留では、貯留面積・施工規模や貯留水深により比較的大きな貯留施設の設置が可能となります。一方、付帯する設備などの設置と維持管理費が必要となります。

質問②…他市との連携について

答弁②…新たな浸水被害防止の取り組みの必要から平成18年1月1日には、特定都市河川、特定都市河川流域の指定を施行し、さらなる流域の連携強化と効率的な浸水被害と施策について、この協議会において合議実施しています。

また協議会は中部地方整備局・愛知県・流域市町(1市・4町)で構成されており、年間に総会(年1回)、代表幹事会(年2回程度)、担当者調整会議(年3回程度)開催されております。

再質問②①…流域市町の進捗状況はいかがですか？

再答弁②①…流域全体での進捗率は62%、平均以上は、本市を含めて5市2町です



再質問②…現在、県との連携事業で青木川放水路の整備が進められ全体の85%に当たる区間が供用開始されました。本市においてこの上流の整備が治水安全に必要と考えます。今後の残事業の早期完成と河川改修の促進に向けて国への要望を図って頂けるようお願いします。

質問③…新川流域以外(新清洲、土田、廻間、西市場、一場)において、日光川での雨水貯留施設等の必要性について

答弁③…日光川流域の河川整備計画では、福田川の河口から12.8km区間において、河床掘削や護岸整備などを実施し、洪水時の水位低下をさせるため更に4号・5号遊水池の整備計画を予定されています。現在、日光川流域では、新川流域の様な流出抑制施設の法的な位置付けはされておられません。本市では、雨水流出の抑制と地下水の涵養を図るため、住宅等に雨水浸透桧、雨水貯留槽を設置した方に対し補助金を交付しております。

再質問③…1…法的な位置付けが無いという事です、東海豪雨以前では都市公園に貯留施設はありませんでした。新しい都市公園を完備することは現状難しい事だと思われます。ちびっこ広場等、遊具の改修に合わせて貯留施設を増設することが雨水流出抑制に貢献でき減災につながると考えますが、どうお考えでしょうか。

答弁③…1…流域全体での雨水流出抑制は、河川の治水安全上重要と考えています。市としまして、法的な位置付けはなされておりませんが、47計画雨水貯留施設100%実施後、検討していきたいと思ひます。

本庁舎増築等推進特別委員会

新庁舎増築 進捗状況について

本工事の進捗率は、平成28年1月末時点で18.2%の出来高となっており、平成28年3月末予定出来高25.2%を達成することが出来る見込み。

これまでの主な施工内容

①地盤改良工事

・静的締固め砂杭工法による地盤改良工事を実施した。

②本坑工事

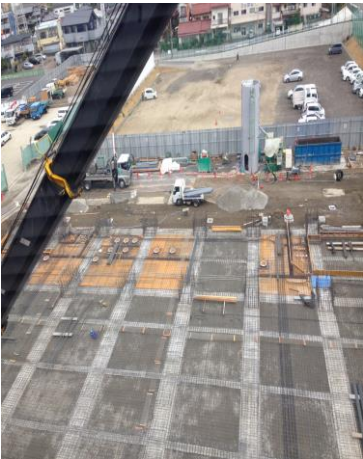
・プレボーリング拡大根固め工法による杭工事を実施した。

③基礎躯体工事

・工事進捗を図る為、建築部分を4工区に分割し、施工を進め、工区毎に、堀削、鉄筋足場組立、基礎配筋、型枠設置、コンクリート打設を順次施工した。

④今後の施工内容

・免震装置据付



清須市駅周辺開発推進対策特別委員会

名鉄名古屋本線高架化事業について

事業概要

鉄道高架…約2.6km

交差道路…市道西清洲上条線、国道302号、県道名古屋祖父江線

交差河川…一級河川五条川

除却踏切…8カ所

整備内容	効果
五条川橋梁の改築	・地域の治水安全性が向上
踏切を除去	・踏切渋滞や事故の解消 ・道路交通の円滑化
新清洲駅自由通路、交差道路の整備	・地域分断の解消 ・市民の利便性の向上 (地下通路が平面通路へ)
新清洲駅改築、バリアフリー化	・駅の利便性や安全性が向上
線路の高架化	・沿線の環境改善(騒音振動の改善)

